



今、4年生が総合学習で福祉の学習を進めています。13日（金）に障がい者キッズサポーター研修、17日（火）には認知症キッズサポーター養成講座を受けました。そして20日（金）に高齢者疑似体験を行いました。年を重ねていくと、体を動かしにくくなることは漠然と知ってはいても、実際に体験してみないと分からないことがたくさんあります。疑似体験を通して、視野が狭くなったり、膝が曲がりにくくなったりすると歩くときにどんな感じになるのかを感じることができました。また車いす体験では、見ているとあまり感じないような少しの段差の衝撃や、押すことの難しさも体験することができました。まずは自分の身近なおじいちゃん、おばあちゃんがこれから困ることがあったら、どんなサポートが自分にできるのかなど考えられるようになってほしいと思います。